



# 環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～“環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

市では、市民生活に不可欠なごみ焼却施設“環境の森センター・きづがわ”(鹿背山地内)の平成30年9月末の稼働に向けて、取組みを進めています。

現在、市の可燃ごみは、本市と精華町で構成する相楽郡西部塵埃処理組合の打越台環境センターで焼却処理をしていますが、老朽化による緊急停止の可能性が高まっている

とともに、ごみ量の増加に対応できないため、民間事業者に委託をせざるを得ない状況が続いている。

このため、“環境の森センター・きづがわ”的1日も早い完成を目指して、施設整備工事を進めています。

今月は、7月に取り組んでいる施設建設工事の様子を、お伝えします。

## 【建物基礎とごみピット部分の掘削工事を進めています】

6月に引き続き、7月も建物基礎とごみピット部分の掘削工事に取り組んでいます。

5月下旬から着手しました建物基礎とごみピット部分の掘削工事は、7月末で約7割程度が終わりました。今後、更にごみピット部分を掘り下げます。

ごみピット部分を約8mの深さまで掘り下げたところで、地質は、事前の調査どおり中硬岩に分類される比較的硬い

花こう岩の地層部分になりました。

このため、今後、重機による破碎に加えて、水蒸気圧を利用した破碎薬剤を用いるなどして工事を進める予定です。

掘削土の場外への搬出にあたり、道路沿道の皆さんには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

【ごみピット掘削前(5月)】



【ごみピット掘削状況(6月)】



【ごみピット掘削状況(7月)】



【大きな転石を割っている様子】



“環境の森センター・きづがわ”的早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、1人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いします。